

# 市民ネットワーク・のだ 通信

No.128  
2019年1月

野田市議会議員  
小室みえこ  
野田市山崎2694 C-302

編集発行:市民ネットワーク・のだ 住所:野田市野田312 代表 鈴木真理子 Tel:7123-6981 Fax:7123-6982  
http://www.shiminnetnoda.sakura.ne.jp Eメール shiminnetnoda@chorus.ocn.ne.jp



◆実施率  
◆利用率  
◆自治体のうち  
◆自治体が実施  
(42.6%)

◇千葉県内  
◇船橋市、浦安市  
◇柏市は非公開  
◇市川市、松戸市は  
下記の通り

開始時期が早く、長い  
期間実施しているほど  
利用率は高くなっています。

このサービスは、税金の使い方として市民生活の向上にはつながらないと考えます。現在野田市におけるマイナンバーカードの保有率は11%台です。

このサービスはマイナンバーカードの保有率を上げる目的があります。他市におけるマイナンバーカードによるコンビニ交付の発行率は費用対効果を上げているとは思えません。特別交付税は政府の誘因策ですが、その後の費用は自治体が事業継続のために税金を使わなければなりません。市民ネットワークはこの事業に反対しました。

**小室** この事業を先行している自治体の状況を把握・評価していますか。

**市民生活課部長**

**コンビニ交付事業とは?** マイナンバーカードを利用して、住民票の写し・印鑑証明書等をコンビニエンスストアで取得できるサービスです。

**12月一般質問より  
真の市民サービス?**

**小室** 【本庁舎をはじめ支所・コミュニティセンター・公民館・郵便局（5か所）・時間延長（火・木は20時まで）・本庁舎日曜等】についての変更はないのでしょうか。  
**市民生活課部長** 直ちに変更することは考えていませんが、窓口等の様子を見ていくたいと思います。

**市町村負担金（一年度あたり）**

政令市（人口100万人以上970万円）	（人口100万人未満770万円）
①（人口15万人以上470万円）	②（人口5万人以上15万人未満270万円）
③（人口5万人未満220万円）	

**市・特別区**

\*野田市は①（470万円）になります  
**町村** （70万円）

左の表は書類の発行元と提出先の割合です。市民の利便性を考えるなら、公的な機関同士の簡略化を図るべきです。

## 添付書類の発行・提出先

発行元と提出先	件 数	%
国から国	49	7.50%
自治体から国	114	17.50%
自治体から自治体	160	24.50%
自治体から国	122	18.70%
民間から自治体	52	8.00%
本人から国	72	11.00%
その他	84	12.90%
合計	653	100.00%

## 原子力災害における 水戸市民の 県外広域避難について



市議  
小室 みえこ

受け入れは人道的に必要だと考えます。  
が、再稼働をさせないことが  
なによりも人道的であるはずです。



**小室** 市民生活課部長 東海第二原子力発電所再稼働に反対との考え方について伺います。

**小室** 市民生活課部長 東海第二原発の再稼働に対する野田市の姿勢を問いました。

11月7日、原子力規制委員会は、1978年11月に運転を開始以来40年が経過する東海第二原発に対しても延長を認めました。

このような中で、10月31日に東葛6市は水戸市と広域避難協定の締結を行いました。東海第二原発の再稼働を後押しするようなことにならないか？原発再稼働に反対する市民ネットワークとして、市民の姿勢を問いました。

**小室** 何故、市民や市議会に説明を行わず協定を結んだのでしょうか。今後はどうに対応していくかを伺います。

**市民生活課部長** 災害基本法に基づいて行う避難者の受け入れに関するもので行政機関として行つたものです。

今後は、市政一般報告等で進捗を含め報告をしていければと思っています。

**小室** 避難について今後協議していくことになると思いますが、細かい内容の実行性についてお聞きします。

**市民生活課部長** 今後、協議をしていくことになると思います。

## 市長の原子力発電に関する 見解について

## 小中学校における 冬季空調の稼働について

現政権のエネルギー政策については不支持と解釈しました。しかし、将来的というより具体的な時期を示してほしいと思います。

### 小室みえこのコメント

現政権のエネルギー政策については不支持と解釈しました。しかし、将来的というより具体的な時期を示してほしいと思います。

**市長** 原子力発電はない方がいいという考え方にはないが、現状として再生可能エネルギーの課題や老朽化の問題もあり、地域経済を支えている現状もあることから直ぐになると混乱すると考えます。将来的にはなくしたほうがいいと思っています。

通達があつても、現場ではエアコンを利用しているケースが多かった

言に残念でならない」という声も聞きます。首長としての見解を伺います。

これに対して、空調の熱源は電気かガスかと試算した時のことを聞きました。

民の方から、「経済優先という発言に残念でならない」という声も聞きます。首長としての見解を伺います。

考えると冬こそガスの熱源の空調は効果を發揮するものと考えていたので、石油ストーブを使うことの整合性がないと思いました。先行して導入した船橋市が、石油ストーブを使っていたことを参考にしたということです。試算はあくまで熱源比較のためと考えているという答弁でした。

中学校における空調は昨年から稼働しました。暖房について各校に石油ストーブを優先させて使うようにという通達を出していましたと



## 意見書提出

# 「水道法改正の廃止を求め、 水道事業の公共性の継続を求める」

国会中継でも大きな話題となった水道法の改正は命に関わるライフラインとしての水道事業です。認可・施設の所有権を自治体が持ったまま運営を民間に売却できるような法改正に反対し、廃止を求めます。また各自治体が運営を継続していくよう必要な基盤強化のための支援と財政措置を行うよう求めました。

**賛成 11名  
反対 16名 (議長を除く)  
27名**

## 結 果： 否 決



# 世界の流れと逆行している!?

「堆肥センターは農林水産省の補助金でため、農家さんに使つてもらうためのたい肥として作っています」と言われていきました。しかし、たびたび担当課を訪ね、皆さんの声を届け一般質問に使つてもらえるようになりました。



小室みえのコメント

◇庭づくりをしていますが、街の景観に少しは貢献できて  
いるかな?と思います。野田市が作っているたい肥が使  
えたら、よい循環になると思います。

◇堆肥センター近くを通るとき、たい肥の山がたくさんで  
きているのを見ると、市民に分けてもらえる量があるの

◇堆肥センターに、自宅で剪定枝や草刈りで集めた草を持ち込むことがあります。堆肥センターの植え込みの花はとてもきれいに咲いています。きっと良い肥料なのだろうと思い、私たちも使いたいと思つていました。

◇家庭菜園で野菜を作っているのですが、堆肥センターの

## 小学校中学校の空調の答弁の訂正

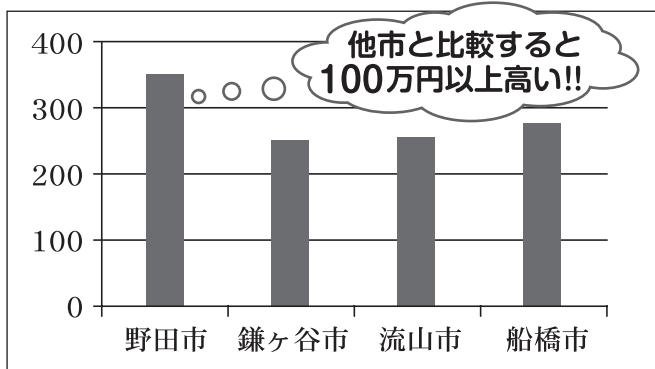
## エアコン 1 教室当たりの工事費用

6月議会における答弁では・・・・・

野田市	352万円
鎌ヶ谷市	356万円
流山市	256万円
船橋市	277万円

比較した結果、鎌ヶ谷市とほぼ同じ価格であると答弁がありました。

しかし、鎌ヶ谷市の工事にかかった費用は250万円だったことがわかり議会最終日に謝罪と訂正がありました。なぜ誤った答弁となってしまったのでしょうか？⇒電話での聞き取りの際、該当すべき教室数を間違えたためでした。

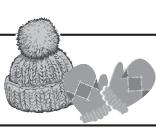


堆肥センターのたい肥を市民も使える  
ように、条例の改正が整いました。



市民の皆さんからの声

**市民が使い肥を使えるように**



# 小室みえこと市民ネットワーク活動報告

**市民相談やご意見から  
一部をご紹介します！**

## 地方自治について

Q 沖縄の米軍基地建設に向け名護市辺野古での土砂投入を始めた政府に対しても大阪府堺市議会で

「誠実な対話」を求める意見書が12月20日に可決されたと聞きました。野田市ではこのような意見書等の動きは何故ないのでしょうか？

A 12月議会においては、確かに市民ネットワークは意見書の提出を行いました。

しかし、私たち市民ネットワークはこれまで沖縄に直接足を運び、沖縄の地方議員と交流したり亡き翁長知事（当時）にもお会いして、「各地域にも沖縄の声を届けてください」と明をHPやブログで掲載しました。内容のポイントは、「今回の土砂投入を「地方自治の蹂躪」「自然環境の軽視」「安全保障環境の劣悪化」「法の支配の破壊」という多くの面で断じて許すことのできない暴挙であると考え、強く抗議します。」

お問い合わせいただいた方の思うような行動とは違うかもしれません

せん。この問題に関する会派としては意見書は難しいと考えますが、是非、市民の皆さんの行動にも期待します。

## 堺市では

市民団体が政府に対して「地元との誠実な対話」を求めるとの署名活動に取り組み、9千を超える署名を集めました。この署名を添えて請願を提出し、意見書の採択につながったということです。



これからも、地方からの思いを発信していきたいと思います。

## 主な問題点

- ◆ 市民ネットワークはこれまで沖縄に直接足を運び、沖縄の地方議員と交流したり亡き翁長知事（当時）にもお会いして、「各地域にも沖縄の声を届けてください」とのお声を預かつてきました。
- ◆ これからも、地方からの思いを発信していきたいと思います。
- ◆ 料金の値上げが否定できない
- ◆ 日本の高い水質基準を継続できるのか
- ◆ 海外における民間運営がうまくいかず、再公営化に戻されなければならないケースが出ている
- ◆ 水道技術の継続性が危ぶまれるなど多くのリスクがあります

Q 水道法の改正を廃止する意見書が、否決されたことを小室さん

のブログ（小室みえこのブログ）で読みました。なぜ、否決となつたのでしょうか？

A この意見書案について反対した会派は、厳しい財政状況の中、水道事業を継続するために、コンセッション方式も一つの選択肢であり選択肢が増えるという考えも

あるという内容でした。

しかし、水道事業の民営化は多くの課題を抱えています。野田市は大丈夫だと考えるとしても命の水をどこに住んでいても継続した公の事業として継続していく必要があります。

## 水道法の改正

**毎月1日**  
**虹いろカフエ (要予約)**  
12時から2時間くらい

## 市民相談

**2/7・3/7・4/4**  
14時から16時まで  
(予め、ご連絡ください)

市民ネットワーク・のだ事務所まで  
TEL/7123-6981 FAX/7123-6982

## ●市政相談

暮らしの中で困ったこと、市へのご意見・提案など事務所にて随時受付けています。小室みえこが個別にお話を伺い、解決に向けてお手伝いします。

### お問い合わせ・ご連絡は…

市民ネットワーク・のだ事務所 7123-6981

小室みえこ	7125-8539	山 崎	菊地多鶴恵	7129-6088	五木新町
田口いく子	7129-4297	岩 名	村上 和子	7138-3176	三ツ堀
小林 恵子	7127-4200	日の出町	愛敬 節子	7125-0355	木野崎
滑川 邦子	7138-2388	瀬 戸	須賀三枝子	7196-2739	中 戸

会員募集中です。活動に共感してくださる方の会費・カンパをお願いします。  
振込先 市民ネットワーク・のだ 口座番号 00110-6-655282 (郵便局から 2000円)